

<ニュースリリース>

2021年11月15日

報道関係のみなさまへ

福山通運株式会社
公益財団法人小丸交通財団

リトアニア共和国 第4回日本語作文スピーチコンテスト開催について

公益財団法人小丸交通財団（本社：広島県福山市、理事長：小丸成洋 以下、小丸交通財団）は、11月13日に福山通運本社において、広島大学リトアニアセンター、ヴィータウタス・マグヌス大学と共催し、第4回日本語作文スピーチコンテストを開催しました。このたびのコンテストは、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、日本とリトアニアをつないでのリモート開催となりました。

なお、福山通運株式会社（代表取締役社長：小丸成洋）は特別協賛をしています。

今回のコンテストは、「交通」というテーマで8名がスピーチを行いました。最優秀賞は「交通事故を防止するために、交通ルールを守らなければいけないことは今も昔も変わらない」とスピーチしたヴィリニウス大学のモニカ・モイセイエヴァさんが選ばれました。

また、来賓として、駐リトアニア日本国大使館の尾崎哲大使、共催者として広島大学の佐藤利行理事・副学長、ヴィータウタス・マグヌス大学のリナス・ディドヴァリスセンター長が列席されました。

弊社小丸社長は、2017年1月から在福山リトアニア共和国名誉領事を務め、2021年2月には名誉総領事に就任し、チャーター機による日本初のなる直行便でのリトアニア共和国への親善訪問など、両国との経済・文化・教育などを通じ、友好親善に努めています。また、福山通運は2018年8月12日にリトアニア共和国のHOPTRANS社と業務提携を行い、経済分野に加えて文化面や学術面での交流を教育機関などとの連携により推進していくことにしています。

小丸交通財団は、交通安全思想の普及啓発活動を目的として2013年9月9日に創立され、日本では小学校を対象とした交通安全教室の開催や交通事故防止のチラシを配布するなどの街頭活動を行っています。また、海外では日本語の学習成果を発表する機会の提供や日本との文化交流並びに交通安全意識の向上を目的として、日本語作文スピーチコンテストを行っています。



(リトアニア共和国第4回日本語作文スピーチコンテスト会場のようす)



(リトアニア共和国第4回日本語作文スピーチコンテスト記念撮影)

写真のデータをご入用の際は、ご連絡下さいます様お願い致します。

[お問い合わせ先]

福山通運株式会社 広報 IR 室 村田・土井
〒135-0044 東京都江東区越中島三丁目6番15号
TEL 03-3643-0292 FAX 03-3643-3730